

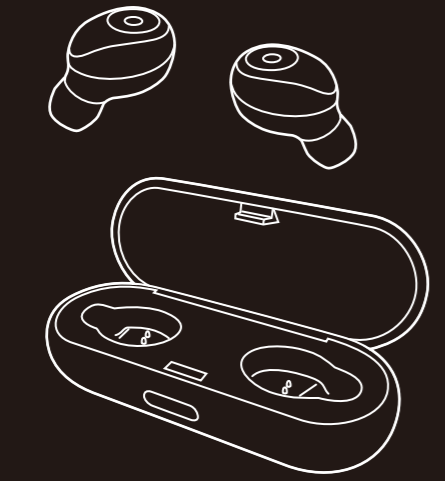
Kashimura

【保管用】【保証書付】

BL-TWS/BL-81/BL-82
完全ワイヤレスイヤホン 充電ケース付

取扱説明書

ペアリング表示名
BL-TWS



もくじ

安全上のご注意	2	使用方法	2
警告	2	主なBluetooth搭載デバイスとのペアリング方法	7
注意	2	電源をONにする	7
Bluetooth使用上のご注意	3	電源をOFFにする	7
各部名称	4	音楽を聴く	8
使用方法	4	ワンセグ/フルセグを聴く	8
充電ケースを充電する	5	通話する	8
本体を充電する	5	故障かな?と思ったら	9
端末とペアリング	6,7	保証書	10

※ご購入ありがとうございます。取扱説明書を必ずお読みの上、正しくご使用ください。
※お読みになった後は、大切に保管してください。

安全上のご注意

■ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
■ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

警告

●本製品を正常にご使用中、異臭・発煙・変形などの異常が起きた場合には、ただちに本製品の使用を中止してください。(火災・事故の原因となります。)
●熱器具の近くや直射日光の当たる所で本製品を充電したり、放置しないでください。(火災・事故の原因となります。)
●本製品を充電する際は必ず付属品のUSBケーブルをご使用ください。(火災・故障の原因となります。)
●付属品の充電用USBケーブルは本製品専用となります。本製品以外の充電には使用しないでください。
●付属品の充電用USBケーブルはUSB端子5V以外では使用しないでください。(事故・故障の原因となります。)
●充電完了し使用しない場合、充電ケースから充電用USBケーブルを外しUSB端子から抜いてください。(火災・事故の原因となります。)
●充電用USBケーブルのコードや端子が傷んだり、USB端子の差し込みがゆるいときは使用しないでください。充電用USBケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したり、本体に巻きつけたりしないでください。(感電・ショート・発火の原因となります。)

注意

●窓を閉めきった自動車の中やダッシュボードの上、直射日光が当たる場所などの異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。
●本製品から充電用USBケーブルを抜く時は必ず本体とケーブルのコネクタを持って抜いてください。
●落としたり、ぶつけたりして破損した場合は使用しないでください。
●子供の手の届く所や湿気の多い所には保管しないでください。
●本製品の充電ポートに金属やホコリなど異物が入らないようご注意ください。
●端子をショートさせないでください。
●音量・音質・充電時間・無線距離は使用状況や環境、端末により異なります。予めご了承ください。
●調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気があまる場所には置かないでください。
●本製品の誤った取り付け、改造(配線の切断を含む)して使用した際の事故、故障、破損などにつきましては当社では一切その責任、保証は負いかねます。
●本製品を使用中に万一端末本体の故障やメモリの消去、またはバッテリーパックの破損などが発生した場合、当社では一切その責任、保証は負いかねます。予めご了承ください。

Bluetooth 使用上のご注意

良好な通信のために

※端末とは見通し距離で約10m以内で通信してください。建物の構造や障害物によっては通信距離が短くなる場合があります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
※電気製品(AV機器・OA機器・電子レンジなど)から3m以上離して通信してください。テレビやラジオなどの場合は、受信障害になる場合があります。
※無線機や放送局の近くなどで正常に通信ができない場合は通信場所を変更してください。
※電波環境によってはノイズや音途切れが多い場合があります。
※端末からの接続要求に応答するために、低電力ではありますが常に電力を消費しますので使用しないときは電源をOFFにすることをおすすめします。

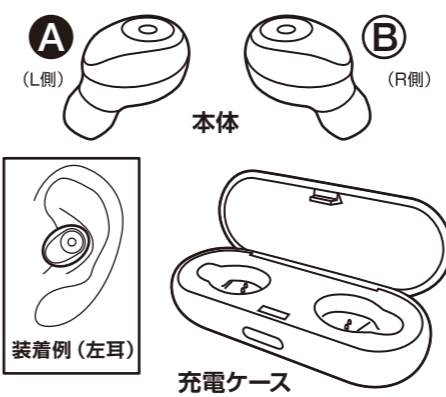
内部電池について

※電池は寿命があり消耗品ですので、保証対象外となります。
※十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなったり、ご利用いただけない場合は電池の寿命となります。(電池の交換はできません。)
※リチウムポリマー電池の特性上、高温での保管はおすすめできません。

使用する電波について

※本製品は2.4GHz帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で無線局の免許は必要ありませんが以下の場合や製品の近くでは使用しないでください。
・病院内・ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
・電子レンジ・ペースメーカーなどの産業・科学・医療用機器など
・自動ドア・火災報知器など
・工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)
・特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
※IEEE802.11b/g無線LAN機器
上記の機器などはBluetoothと同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると電波の干渉が生じることがあります。本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器などのほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が適用されています。

各部名称



本体長押し: 電源オン/オフ
※充電ケースに入れると本体の電源が切れ、充電ケースから本体を取り出すと本体の電源が入ります。
A/L側(ステレオ、片耳) 1回押し: 再生/停止
A/L側(ステレオ、片耳) 2回押し: 音声操作
B/R側(ステレオ) 1回押し: 次曲/次局
B/R側(ステレオ) 2回押し: 前曲/前局
B/R側(片耳) 1回押し: 再生/停止
B/R側(片耳) 2回押し: 音声操作



イヤークリップ S, M, L各2個
※梱包時はMサイズのイヤークリップが本体に付属しています。使用時に好みのサイズを取り付けてください。



充電用USBケーブル

本製品の保証期間はご購入の価格のレシート日付より6ヶ月です。本紙に記載されている保証規定をご確認いただき、レシートと保証書を保管してください。

使用方法

端末とペアリング

ステレオ接続する場合



本体同士の自動ペアリング後に端末とAをペアリングする。

●端末とペアリング

○本体「A」と「B」を充電ケースから取り出し、「A」と「B」のLEDが赤青点滅し自動でペアリングし、「ピッ」と機械音が鳴り、ペアリングが完了すると「ピーピー」と機械音が鳴り、「A」のみ赤青点滅します。
○お使いの端末のBluetooth設定で「BL-TWS」とペアリングします。
○ペアリング完了後は「ピーピー」と機械音が鳴ります。
※ペアリング方法は7ページの「主なBluetooth搭載端末のペアリング方法」またはお使いの端末の取扱説明書をご確認ください。
※本体や充電ケースの電池残量がない場合は本体をケースに入れた状態でUSB充電器に接続し、30分ほど充電してください。満充電には約1時間30分必要です。

●「A」と「B」がペアリング完了しない場合

○お使いの端末のBluetooth設定で「BL-TWS」をペアリング解除/切断します。
○本体を再起動するために、本体を充電ケースに入れて本体の赤LEDが点灯したことを確認し一度蓋を閉じて10秒ほどお待ちください。
○本体「A」と「B」を充電ケースから取り出し、「A」と「B」のLEDが赤青点滅し自動で「A」と「B」がペアリングし、A側ののみ赤青点滅していることを確認してください。
※充電ケースに本体を入れて本体の赤LEDが点灯しない場合は、一度充電ケースから本体を取り出し、再度本体をケースに入れて赤LEDが点灯したことを確認してから蓋を閉じてください。
※本体の再起動方法は本体のボタンを長押しし電源を切り、再度、ボタンを長押しし本体の電源を入れる方法もあります。

使用方法

端末とペアリング

片耳イヤホンとして接続する場合

●本体と端末のペアリング
○本体「A」と「B」の電源が切れていることをご確認ください。
○端末と接続したい「A」または「B」を充電ケースから取り出し、赤青点滅します。端末と接続しない片側はケースに入れるか電源をお切りください。
○お使いの端末のBluetooth設定で「BL-TWS」とペアリングします。
○一度片耳イヤホンとして端末と接続した後ステレオイヤホン接続する場合は、端末から本体のペアリングを解除してください。
※「A」または「B」どちらも片耳イヤホンとして端末と接続できますが、片耳イヤホンとして使用しない方は電源をお切りください。電源が入ると自動的に本体同士が接続される場合があります。

主な Bluetooth 搭載端末のペアリング方法

端末	iOS iPhone/iPod/iPad	Android スマートフォン/タブレット	その他
ペアリング設定方法	設定 Bluetooth 「オン」にする 「BL-TWS」を選択 接続完了	設定 無線とネットワーク内Bluetooth 「オン」にする 「BL-TWS」を選択 接続完了	

下のURLからもご確認ください。
<http://www.kashimura.com/goods/keitai/bluetooth/bl.html>

電源をオンにする

ペアリング済みの端末をBluetoothがONの状態では本体の近くに置き、充電ケースから本体を取り出すと自動で電源オンになり端末とペアリングします。本体のみで電源オンにする場合は使用する本体のボタンを青LEDが点灯するまで約2~3秒長押しします。イヤホンからピッと電子音が鳴り、電源がONになります。数秒後に端末と自動的に接続されピッと電子音が鳴ります。自動で接続されない場合は端末で接続操作をしてください。ピーピーと電子音が鳴る場合は電池切れの状態なので本体を充電してください。本製品との接続状況の確認方法は端末の取扱説明書をご確認ください。
※ステレオとして使用する場合は「A」と「B」をONの状態にしてください。

電源をオフにする

充電ケースに本体を入れると電源がオフになります。本体のみで電源オフにする場合、ボタンを約5~6秒長押しするとイヤホンからピポパポと電子音が鳴り、電源オフになります。

使用方法

音楽を聴く

本製品のボタン操作で音楽の再生と停止ができます。またはステレオ接続している場合は曲送りと曲戻しができます。音楽プレーヤーの起動は端末で直接操作してください。
※本製品で端末の音量調整はできません。
※「A」がL側出力、「B」がR側出力です。

●Bluetoothの音声出力(A2DP)に対応していない音楽プレーヤーではご使用にできません。
※端末と音楽プレーヤーがBluetooth機器によるリモコン操作(AVRCP)に対応していない場合、本製品のボタン操作で再生/停止/曲送り/曲戻しはできません。(例: iPhoneのOSが初期~4.0.2は非対応です)
※auの携帯電話機で音楽を聴く場合はリスモプレーヤーのみの対応となります。

<再生・停止>

ボタンを短く1回押すことで音楽を再生・停止できます。
※端末によっては待受時に本製品のボタンを1回押すと音楽プレーヤーが起動します。
※2回押しすると音声操作アプリが起動する場合があります。
●曲送り・曲戻し> ※ステレオ接続のみ
ステレオ接続している場合は「B」側のボタンの2回押しで曲送り、1回押しで曲戻しできます。
音楽再生時間は約2.5時間です
電池残量が少なくなるとピピッと電子音が鳴りますので早めに本製品を充電してください。

ワンセグ/フルセグを視聴する

端末のワンセグ/フルセグを聴くことができます。また、ステレオ接続している場合は本製品のボタン操作でチャンネル切替操作ができます。ワンセグ/フルセグの起動は端末で直接操作してください。

※再生時に音声が遅れて聞こえる場合があります。
※端末とテレビアプリがBluetooth機器によるリモコン操作(AVRCP)に対応していない場合、本製品のボタン操作でチャンネル変更はできません。
※auの携帯電話機でワンセグ視聴中にボタンを1回押すと数秒後に音声OFFになる機種があります。もう一度機能ボタンを押すと音声が出るようになります。

<チャンネル切替> ※ステレオ接続のみ
ステレオ接続している場合は「B」側のボタンの2回押しで次チャンネル、1回押しで前チャンネルに変更できます。

通話する ※ステレオ接続時は「A」のみ使用します。

<着信時>

1回押し: 電話を受けて、通話を開始します。
2回押し: 着信を拒否します。
※着信時、イヤホンから着信音または電子音が鳴り、端末からも着信音が鳴る場合があります。
<通話時>
1回押し: 電話を切り、通話が終了します。
※本製品はリダイヤル機能がありません。
※端末での通話に切り替える場合は、端末側で切り替え操作してください。

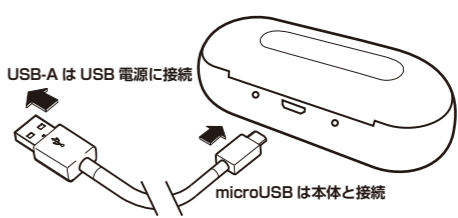
故障かな?と思ったら

症状	考えられる原因	処置
電源がONにならない	電源ONの動作を行なっていない場合、バッテリーの残量が不足している。 青いLEDが点滅している。	付属の充電用USBケーブルで充電してください。 青いLEDが点滅している状態は電源がONの状態です。
ペアリングができない	ペアリングモードになっていない。 すでに接続された端末が近くにある	電源OFFの状態から電源ボタンを2~3秒長押ししてペアリングモードにしてください。 すでに登録された端末側で接続を切断してください。
LEDが赤青点滅を繰り返している	正常にペアリングを行なっていない。	一度設定を中止し電源をOFFにしてから改めてペアリングをしてください。
音量が小さい	音量レベルが最小になっている。 端末のボリュームを上げてください。	
ペアリングが完了されていない	ペアリングが完了されていない。	ペアリングをしてください。
端末の設定がイヤホン設定になっていない	端末の設定がイヤホン設定になっていない。	端末の設定を変更してください。
通話ができない	着信時の操作が早い。 端末で操作し発信してからイヤホンの切替えをしていない。 端末から10m以上離れ、ペアリングが解除になっている。 端末に接続すると端末から着信音が出ない設定になっている機種。	イヤホンから着信音が出てから電源ボタンを押してください。 端末で発信後、イヤホンの切替えをしてください。 端末から10m以内の範囲に入り携帯電話機で本製品との接続操作をしてください。 端末の取扱説明書を参考に設定を変更してください。
音楽やワンセグ/フルセグの音が聴けない	オーディオワイヤレス機器として接続されていない。 オーディオワイヤレス機器として接続されていない。	オーディオワイヤレス機器として接続してください。
途中で通話が切れる	鉄筋の入った壁、電子レンジなどの電気製品、放送局や無線局などが近くにある。	場所を移動して使用してください。
ノイズ音や音切れがする	無線LAN、街中の電波干渉を受けている。 体がBluetoothの電波を遮っている。	無線LANやWiFiが接続しているパソコンなどの機器から離れてください。 端末と本体を近づけてください。
待受時に電子音が鳴る	バッテリーの残量が不足している。	付属の充電用USBケーブルで充電してください。

以上の処置をしても具合が悪い場合は事故防止のため、使用を中止し、お買上げの販売店、または当社までにご相談ください。

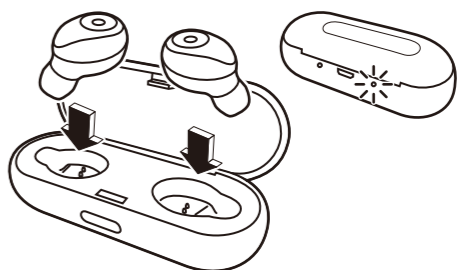
使用方法

充電ケースを充電する



●付属の充電用USBケーブルで充電ケースを充電する
充電用USBケーブルのmicroUSBを充電ケースに接続し、USB-AをUSB充電器に接続します。
充電ケースが充電中は赤LEDが点灯し、充電完了すると緑LEDが点灯します。
※本製品にUSB充電器は付属していません。
※充電ケースを満充電する時間は約2時間です。

イヤホン本体を充電する



●イヤホン本体を充電ケースにセットし本体を充電する
イヤホン本体を充電ケースにセットすると充電を開始します。
※充電中はイヤホン本体:赤LED点灯、充電ケース:緑LED点灯、充電ケースの蓋を閉じます。
充電ケースの緑LEDが消灯し、本体の充電が完了します。
※蓋を閉じる時にカチッと音が鳴り、充電ケースが閉じた状態であることをご確認ください。
※本体を満充電する時間は約1時間30分です。
※満充電の充電ケースで本体を2回充電できます。
※「A」側、「B」側どちらにセットしても充電できます。
※本体の赤LEDが点灯しない場合は一度充電ケースから本体を取り出し、再度本体をケースに入れて、本体の赤LEDが点灯することを確認してから蓋を閉じてください。

【保証書】

Ver100

保証期間: お買上げ日より6ヶ月	
品番: BL-TWS / BL-81 / BL-82	
品名: 完全ワイヤレスイヤホン 充電ケース付	
お客様	お名前:
	ご住所:
	電話番号:
故障内容記入欄:	
レシート貼付け欄: 必ず、お買上げ店舗のレシートをご添付願います。レシートの提示がない場合は無償修理対象外となります。	

株式会社カシムラ <http://www.kashimura.com>

商品に関するお問い合わせ先 **03-5613-1332**
平日のみ 10:00~12:00/13:00~17:00

【保証規定】

保証期間内に正常な使用状態(取扱説明書、本体貼付ケラベル等の注意書きに従った使用状態)で万一故障した場合には、当社指定の方法で無償修理をさせていただきます。当社の判断により製品交換をさせていただきます。保証期間内であっても、次のような場合は有償修理となります。
1. 保証書とレシート(必ず購入日が確認できるもの)をご提示頂けない場合
2. 所定の項目をご記入頂けない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
3. 使用上の誤り、他の機種から受けた障害または不当な修理や改造による故障および損害
4. お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下による故障および損害
5. 火災、地震、風水害、落雷、その他天変地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障および損害
6. 一般家庭用以外(例えば業務用)での使用による故障および損害
7. 消耗または摩耗した部品の交換
お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の障害については当社はその責任を負わないものとします。
この保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan)
この保証書は再発行しませんので大切に保管してください。